

補助金・交付金チェックシート (No.1)

補助金名 (交付金名)	一般財団法人 函館市住宅都市施設公社住生活環境向上事業補助金	開始 年 度	昭和63年度
----------------	--------------------------------	-----------	--------

団 体 名	一般財団法人函館市住宅都市施設公社
-------	-------------------

助成の根拠規定等 (条例・規則・要綱等)	・函館市補助金等交付規則 ・一般財団法人函館市住宅都市施設公社住生活環境向上事業補助金交付要綱
-------------------------	--

○補助事業の内容および目的・効果

内 容	一般財団法人函館市住宅都市施設公社が行う下記の住生活環境向上事業に対する補助金 ①住宅相談 ②マンション管理相談 ③マンション管理セミナー ④はこだて住まいづくりサポートフェア ⑤公営住宅だより ⑥団地巡回修繕制度
目 的	(目 的) 一般財団法人住宅都市施設公社は、市営住宅等の適正な維持管理と効率的な入居者サービスの向上、住宅および住宅地に対する調査、研究、啓発、相談などの業務の推進を目的として設置され、これにより市民生活の安定向上、社会福祉の推進、良好な社会資本の形成を図ることを目的とする。
・ 効 果	(効 果) 上記目的のとおり、住生活環境向上事業を実施することにより、市民の住生活に対する関心や要求に応じた調査、研究、相談業務を促進し、市民生活の安定向上などに大きく寄与することができる。

○補助事業の収支状況

(単位：千円)

	年 度	助 成 金		基本財産運用収入	特定財産運用収入	繰入金収入	自主財源等	計
		市	その他					
収 入	26	3,600		1	2,309	1,564		7,474
	27	3,564		1	2,579	1,515		7,659
	28	3,564		1		3,440	178	7,183
	29	3,564		1		4,848	89	8,502
	30	3,564		1	3,216	1,424		8,205
支 出	年 度	人件費						計
	26	7,301						7,301
	27	7,835						7,835
	28	7,183						7,183
	29	8,502						8,502
	30	8,205						8,205

補助金・交付金チェックシート (No.2)

補助金名 (交付金名)	一般財団法人函館市住宅都市施設公社 住生活環境向上事業補助金
----------------	-----------------------------------

○基本的視点の再チェック

基本的視点		適	不適	説明
1	公益性 (明確な公益性があるか) ①広く市民生活の向上に貢献する事業 ②市民ニーズが高い事業	☒ ☒ ☒	☐ ☐ ☐	・市民生活の安定向上，社会福祉の推進，良好な社会資本の形成に資する。
2	必要性（補助しなければならない事業であるか）	☒	☐	・市民生活の安定向上に必要な事業である。
3	自主性（自主自立に向け努力しているか）	☒	☐	・自主性の視点は，当該事業には合致しない。
4	有効性（他の手法ではなく補助することが，施策目的実現に最適か）	☒	☐	・本来行政で賄うべき業務を公社が行うことによって，人件費を主としたコスト削減に大きな効果をもたらしており，この事業手法が最適である。

※適・不適であっても，説明欄は必ず記載してください。

○財政的視点のチェック

財政的視点		不適	不適の場合の理由と今後の対応について
1	積算内訳は，前年踏襲となっていないか	☐	
2	補助金等の使途は適切である	☐	
3	積算基準は定められている	☐	
4	補助割合は，補助対象経費の1／2以内である	☐	
5	前年度繰越金は生じていないか	☐	
6	自主財源の確保に努めている (最低でも前年度の収入を確保しているか)	☐	
7	経常経費の節減に努めているか	☐	

※不適の場合は，説明欄に必ず記載してください。

補助金・交付金チェックシート (No.3)

補助金名 (交付金名)	一般財団法人函館市住宅都市施設公社 住生活環境向上事業補助金
----------------	-----------------------------------

○補助効果の検証

(効果測定方法, 具体的な数値等)

(達成状況)

※継続事業は, 直近の実績 新規事業は, 効果のみ記載してください。

(評 価)

☐ 十分効果をあげている
☐ 一定の効果をあげている
☐ 効果が疑問である
☒ その他

(理 由)

市民生活の安定向上, 社会福祉の推進, 良好な社会資本の形成を目的としているため, 効果を数値で把握することが不可能。

○今後の方向性

☒ 現行のまま補助を継続
☐ 見直したうえで補助を継続
☐ 廃止
☐ その他

(見直しの内容)

(見直しの時期)

(廃止の理由)

(廃止の時期)

(その他の内容)

○終期の設定

終期設定

令和 3 年度

☐

終期到来により廃止

☒

終期到来時に再検討

次回チェック年度(予定)

令和 3 年度